

「福祉避難所を研究しよう」宿泊体験 注意事項

障害のある人の避難所体験(趣旨)

次にまたいつ起こるかわからない震災に備えて、もしも避難所に泊まることになったらどんなことになるか。本企画は、災害時を模して新宿区立障害者福祉センターを夜間開放し、実際に避難所様の一夜を体験していただくものです。

○実施のねらい

- ①障害のある方やご家族に、避難所の生活の困難さ、実態を体験していただくこと。
- ②その他の参加者に、要援護状態の困難さ、被災時の困難を知っていただくこと。
- ③二次避難所運営のヒントを得ること。

○一日のイメージ

夕方から予約した宿泊者の避難所体験を行います。設営訓練や、避難所を想定した役割の訓練を行い、21 時過ぎに消灯します。(23 時 30 分までは談話スペースを開放)翌朝は振り返りを行い、9 時解散となります。

○環境

電気、空調、水道、トイレは使用可能です。

基本的には全員で大部屋（第一会議室）に雑魚寝です。

※支障がある場合は、可能な範囲で別室を用意できます。心配な方はご相談ください。

寝具として毛布とエアマット（海辺で使うようなもの）のみ用意しています。

タオル等、必要と思うものはご持参ください。

女性専用スペースを別に用意しています。着替え等で使用できます。

参加できる方

- ・本テーマについて興味のある方（一般、学生）
- ・障害のある方、そのご家族
- ・医療、福祉関係者

参加承認について

参加承認はエントリー後、センターよりメール、ファクス等で別にご連絡いたします。エントリーをいただいても、次のような場合は参加をお断りすることがあります。

- ・ 予定定員を超過する場合
- ・ 本事項に賛同いただけない、趣旨に合致しない方とセンターが判断した場合。
- ・ 健康状態に不安のある方、センターが不安があると判断した場合。

※参加者の安全確保のため、所属団体や関連機関等から参加の推薦状をいただくことがあります。

見学について

「宿泊はできないけれども途中まで見学したい」という方もお受けしますが、事前に申請をお願いします。

食事

夕方はアルファ化米、カップの豚汁、朝は菓子パン、飲料を一人分のみ支給します。食形態に関する配慮は、若干量のサンプルのみで個別に対応できる状態での用意はできません。量や食形態に不安のある方はご自身で必要食事をお持ちください。なお、冷蔵庫でのお預かりはできませんので、食中毒等には充分にお気をつけください。

介助体制

ごく簡単なサポートはできますが、身体介助を行う介助者の配置はありません。慣れた介助者やご家族とエントリーください。

※施設の夜間開放だけあるものとお考え下さい。

体調不良、継続困難の判断

ご自身の判断でいつでも体験を中止することができます。館は 22 時に施錠しますが、「体力的にきつい」など、途中で中止したい場合、深夜でも構いませんので事務室にお声がけください。その場で退出ができます。

入浴について

入浴はできません。清拭等の対応もありません。

清拭をご希望の場合、別室を用意することはできますので、お連れいただく介助者をご相談ください。清拭用消耗品はありませんので、ご自身でお持ちください。

注意事項

- ①公序良俗に従い参加してください。
- ②趣旨・ねらいにのっとって参加してください。
- ③関係者立入禁止エリアには立ち入らないでください。
- ④他の参加者のご迷惑となりますので、21：00の消灯後はお静かにお願いします。
サロンルーム（談話室）を用意しますが、歓談も控えめにおねがいしますが、自閉症をお持ちの方もいますので、寛大にお願いします。
- ⑤貴重品はお手元で管理してください。（必要以上にお持ちにならないでください）

お願い

本企画は、今後の福祉避難所のあり方を模索する上で重要な資料となります。
実施の内容・状況について記録、分析を行い、資料化するため、実施の様相について写真撮影を行います。写真は、資料・報告書に添付するほか、インターネット等でも公開することがありますので、ご協力をお願いします。

宿泊部分のスケジュール(予定)

- 18：30頃 食事支給 食事
19：00 食事しながら対話
19：40頃 寝具支給、就寝準備 荷物仕分けワークショップ
21：00 消灯（休憩）
22：00 共用スペース閉鎖（トイレ、流し台等は以後も使用可）
- 07：00頃 起床、食事、片付け
（全体の動向を見て早める可能性あり、事務局は6：30に行動開始）
08：00 振り返り会
09：00 終了

保険

当方の責めに帰する怪我等については、「国内旅行障害保険」に加入し、その範囲で保証します。（通院日額 3,000 円）

その他

本体験を通じて生じた体調不良、トラブル等について一切の責任は負いかねます。

取材関係

取材のご希望については、事前にお問い合わせください。